

# すぎりは



2022.5 Vol.41

## 院長就任のあいさつ

4月1日より杉並リハビリテーション病院の院長に就任いたしました小寺正純です。

私は医師歴32年ですが研修医時代から本年3月まで杏林大学整形外科医局に在籍し、色々な病院に勤務して参りました。しかし全て急性期病院で、最近の20年間は大学で股関節外科、小児整形外科を専門的に診療して来ました。『専門バカ』に成りたく無く幅広く知見を得ようと努力して来ましたが所詮大学人、不十分だと思います。

ましてやりハビリに関しては浅い知識しかありません。リハビリとの関わりは四半世紀ほど前、杏林大学にまだリハビリテーション科が無い時代にリハビリ係として全科のリハビリを指示していたことがあるだけです。経験の乏しい私にリハビリテーション病院の院長が務まるか否か不安が多々有ります。後半の3年間は医療安全推進室の副室長も兼担しておりました。こちらの方が今後の病院運営に役立つかも知れません。



当院は101床全床が回復期リハビリテーション病棟で土日祝日を含めて毎日リハビリが出来る病院です。病院理念は『愛し愛される病院』で、おもいやりをもって地域に信頼され貢献できる医療を提供し、患者さんの在宅復帰を支援いたします。

スタッフは優しく和かで活気があり熱い思いを持って患者さんに接しています。

急性期病院で加療を受けた患者さんは在宅までその病院で加療を続けたいと思っている患者さんが多くいます。その様な患者さんも杉並リハ病院へ行って良かったよね、また何かあったら杉並リハ病院へ行きたいねと思われる病院にしていきたいと思えます。

微力では有りますが地域に根ざした医療に貢献していきたいと考えております。どうぞよろしくお願い致します。



前院長の門脇医師と新院長の小寺医師

こてら まさずみ  
院長 小寺 正純

# 医師紹介

かどわき ちかひさ  
門脇 親房



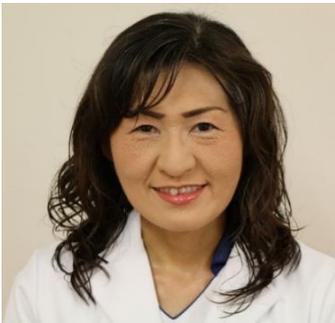
2009年7月から杉並リハビリテーション病院院長として係わら  
されていたが、この3月をもちまして退任し、後任の小寺正純院長  
に引き継ぐことになりました。

杉並リハビリテーション病院は、脳卒中や大腿骨骨折などの患者さ  
まが急性期での治療を終えられたのち、歩行や日常生活動作の安定向  
上を目指して当院に移られ、安心して自宅に戻り、さらに社会への参  
加へと拡大していくための回復期リハビリテーション病院です。

「元気で帰れます、ありがとう。」との皆様からの声に励まされ、職  
員みんなに支えられた13年でした。  
ありがとうございました。

※ 門脇医師は院長退任後も、当院にて勤務をしております

わかばやし かおり  
若林 香



この4月1日より勤務することになりました。

コロナという感染症に全世界で戦い続けて、早2年が経ちます。生活  
も医療機関も全く様変わりしてしまいました。しかも、今年になり、  
隣国ロシアとウクライナが戦争を始めました。こんな時代が来るとは  
誰も予想していなかったと思います。最も守られなければならない  
「生命と健康」が脅かされる時代になってしまいました。

しかし、どんな状況になろうとも、私にできることは医師として、目  
の前の患者様が回復し、笑顔で自宅に戻って行かれることだと思っ  
ております。急性期病院、術中術後管理、回復期リハビリ病棟、入院患  
者全員が呼吸器装着している慢性期病院、訪問診療・・・とこれまで  
色々な経験をしてまいりました。これらの経験を生かして、「愛し愛  
される病院」という理念に基づく杉並リハビリテーション病院の職員  
の一人として働ければと思っております。

どうぞ、宜しくお願い申し上げます。

看護部・リハビリテーション科

にも新入職員を迎えました！

患者様の気持ちに  
寄り添う支援が行えるよう  
日々精進してまいります！



# 診療報酬改定に伴う 当院の対応について

2022年  
4月改定!

診療報酬改定率は本体0.43%プラス、薬価1.37%マイナス、全体0.94%マイナスで、感染症対策や働き方改革等の基本方針を盛り込んだ改定となりました。



今回、急性期一般入院料の重症度、医療・看護必要度の評価項目や回復期リハビリテーション病棟入院料の重症患者割合等の施設基準が見直され、急性期・亜急性期・慢性期と地域での病床機能の役割が厳格化されました。

当院でも地域の亜急性期を担う病院として、2022年度には嚥下機能回復体制強化加算や排尿自立支援加算の新規基準取得を目指し、より急性期から回復期の患者様の受け入れを強化しております。

嚥下機能チームを発足！！  
次号紹介！！？

とおいち けんじ  
医事課 課長 十日市 謙司

## 患者さまの声



環境施設が別として、コロナ禍の中で大変よく対応して下さいました。  
今後も宜しく願いいたします。ありがとうございました。（退院時アンケートより）

令和3年11月より今日まで、お世話になり、ありがとうございました。私は27名の方にリハビリをしていただき、歩けるようになりました。家に帰って体に無理をしないように自主トレーニングをして頑張ります。（退院時アンケートより）

食事については患者様より色々なご意見・ご感想を頂いてます。

患者様に喜んで召し上がっていただける様に、努力してまいります。

- ・いつも温かい食事をありがとうございます。
- ・季節感のある食事メニューを出してもらい良かったです。
- ・食事は塩分がなくておいしくない。
- ・食事がまずくて食べられませんでした。

ふれあい相談窓口（患者さまの為に相談・支援の窓口）や退院時のアンケートに寄せられたご意見・ご感想を原文のまま掲載しております。

患者様から頂く退院時アンケートは「ありがとう」を添えくださることがたくさんあり、私達医療職員の励みになっております。患者様のご期待にお応え出来るように快適な療養環境を作っていきたいと思っております。

接遇委員会より

## ～当院の現況～

	2022年1月	2022年2月	2022年3月
病床利用率	93.2%	85.4%	88.5%
入院延べ患者数	2,920人	2,417人	2,773人

在宅復帰率（直近3ヶ月）...94.1%

重症患者割合（直近6ヶ月）...40.9%

重症患者回復病棟改善割合（直近6ヶ月）...45.4%

※日常生活機能評価で10点以上の新規患者割合

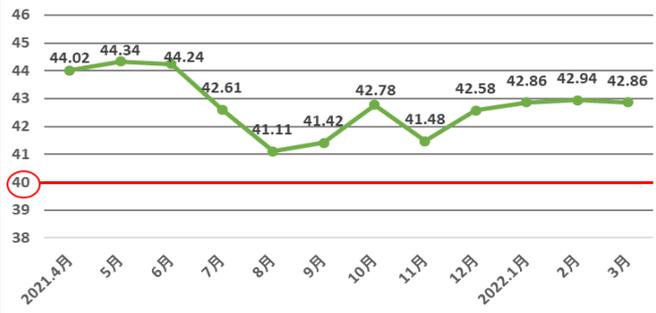
※重症患者のうち4点以上改善している者の割合

## ～リハビリ評価～

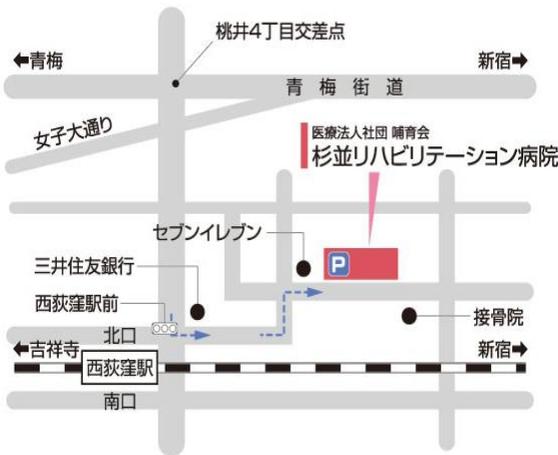
### 実績指数

各患者の	FIM得点の {運動項目} の退棟時と入棟時の差	の総和
各患者の	入棟から退棟までの在棟日数 状態毎の回復期リハビリテーション病棟入院料の算定上限日数	の総和

実績指数（直近6ヶ月平均）



## 交通のご案内



### ★西荻窪までの所要時間

JR中央線	東京から	約25分
JR中央線	新宿から	約14分
JR中央線	吉祥寺から	約2分



JR中央線・総武線 西荻窪駅下車 北口徒歩2分

青梅街道 桃井4丁目交差点より西荻窪駅方向約1km  
西荻窪駅前信号を左（一方通行）

### 【理念】

## 「愛し愛される病院」

### 【基本指針】

- 1、私たちは、患者様、ご家族に「おもしろい」をもって接します。
- 1、私たちは、地域に信頼され貢献できる医療を提供いたします。
- 1、私たちは、患者様の在宅復帰を支援いたします。
- 1、私たちは、診療記録を正確に記載いたします。
- 1、私たちは、自己研鑽しよりよい病院を目指します。

### 【患者様の権利】

- 1、患者様は医療に関する説明を十分受けた上で、治療を受ける権利又は拒否する権利が有ります
- 2、患者様は医師、医療従事者が患者様の知り得た個人情報を守られる権利が有ります
- 3、患者様は病院、医師を自由に選ぶ権利が有ります
- 4、患者様は安全で適切な医療を平等に受ける権利が有ります
- 5、患者様は診療録の開示を求める権利が有ります



医療法人社団 哺育会

杉並リハビリテーション病院

〒167-0042 東京都杉並区西荻北2-5-5

TEL 03-3396-3181 (代)

発行 行：杉並リハビリテーション病院

発行責任者：小寺 正純

編集責任：広報委員会

<http://www.suginami-reha-tokyo.jp/>

